

重点目標一覧表

【平成29年度重点目標】

重点目標	地方創生に向けた地域産業の活性化
具体的な重点取組項目（簡条書き）	達成状況・達成度
①東信州広域連携による次世代産業創出支援	①ものづくりパートナーフォーラム開催（千曲市、上田市）、エリア内企業の人材育成事業（26回）、人材確保事業（6回）、首都圏での合同企業説明会開催、北陸新幹線沿線大学の研究シーズマッチング会（1回）、開放特許マッチング会（1回）、首都圏企業と地元企業のマッチング会（1回）、中核企業見学会（2回）、RESAS勉強会（1回）、先進地視察（1回）、トップセミナー（2回）、戦略プラン策定（企業ヒアリング270社）、エリア内コーディネーター連携会議（3回）、産業集積マップ作成
②意欲ある中小企業のきめ細かな経営支援	②3商工団体連携事業（共同出展6回、域内外受発注マッチング等128件）産金官連携雇用創出事業による支援（3件）、販路拡大補助金による支援（31件）、融資実行242件、ものづくり企業相談体制事業による共同出展2回（商談成立数31件）、専門家派遣企業数9社21回、企業訪問数382件
③信州上田ブランドのブランディング促進	③ブランディング支援補助金（上田紬1件、農民美術1件、地酒2件、味噌1件）、利き酒交流会（7/14、参加者350人）
④関係機関との連携等による実態把握及び支援	④商工業振興プラン策定（H30.3月）、地域未来投資促進法に基づく上田地域基本計画策定（H29.12月）、商工会議所・金融機関との連携による企業訪問（40件）、地域経済雇用合同連絡会議の開催（4回）、経営実態調査の実施（2回）、メールマガジンの発行（月2回）

重点目標	地方創生に向けた創業支援と企業誘致・留置の推進
具体的な重点取組項目（簡条書き）	達成状況・達成度
①創業プラットフォームによる創業支援	①創業支援の相談延件数334件、創業33人、コワーキング施設の新たな入居者数9件、コワーキング施設を活用した子育て女性の再就職36人、女性の創業スクール修了者30人（うち創業10人）
②地域の優位性を活かした企業誘致・留置の推進	②事業所訪問235社、県東京事務所との連携による首都圏企業訪問（随時）、箱畳第二期工業団地造成着手（現地測量完了、設計中）、市内企業の駐車場用地拡張支援（3件）、県宅地建物取引業協会上田支部との協定締結（12/20）、金融機関との連携、情報共有（随時）、定住自立圏市町村合同の企業立地フェア参加

重点目標	UIJターン促進と若者等就職支援及び人材育成、雇用マッチング促進
具体的な重点取組項目（簡条書き）	達成状況・達成度
①民間人材派遣会社との連携によるUIJターンと若年定住就職支援事業の推進	①UIJターン：首都圏での相談会等13回参加、就職相談106人うち13人就職内定、地域若者：基礎・職場体験研修各1か月、研修生受入20人うち15人就職内定
②若年層の就職支援の推進	②就職面接会等5回開催、高校生・大学生インターシップ179人、高校生事業所見学会13校406人、高校卒業生へのLINEによる就職・地域情報発信開始（8高校）、首都圏大学等への企業情報誌配布（618校）
③上田市版ハローワーク事業の推進	③上田市版ハローワークの開設・無料職業紹介開始（7/3）、求職・労働相談・無料就職紹介112件（7人就職）、事業所訪問364件、再就職支援パソナセミナー（24回）、仕事の探し方講座（12回）、サートステーション・ナビ及びジョブカフェ信州との連携によるセミナー（12回）
④教育委員会との連携によるものづくり人材育成	④親子見学会4日間、7企業等、参加者延134人、ものづくり体験教室2回、参加者29人、上田産業展ものづくり出前授業 参加者40人

重点目標	ポスト「真田丸」を見据えた国内外の観光振興
具体的な重点取組項目（簡条書き）	達成状況・達成度
①ポスト「真田丸」を見据え、真田ブランド活用した観光誘客の推進	①特別企画展 最終入館者数（117,524人）信州上田プレゼンテーション事業（上田城千本桜まつり、特別企画展オブンク、上田真田まつりに出演、上田城紅葉まつりに出演）上田城千本桜まつり36万人、上田真田まつり10万人。上田城紅葉まつり4万人
②広域観光振興事業の推進	②信州DC観光キャンペーン4回、宿泊キャンペーン2回。真田氏関連自治体スタンプラリー実施。三市連携パソナ「城まちなやらん」製作、上田-松本間観光路線バス運行、カルチャーエンターリング開催。観光関係連携キャンペーン12回実施
③インバウンドへの取り組み	③外国人観光客誘客促進（海外エージェント6回・海外観光プロモーション（台湾、ベトナム、タイ）4回）外国人受入体制整備（インバウンドミーティング等8回、HP更新運営随時実施、パンフレット配布随時実施）
④一般社団法人 信州上田観光協会設立・運営	④（一社）信州上田観光協会設立（4月3日）及び運営、信州おもてなし武将隊によるPR活動（上田城349回、県外18回実施）、首都圏でのラッピングバス運行の通年による実施DMOセミナー（6、10、1月JNTO主催）の参加3回

重点目標	中心市街地の活性化と中心商店街への回遊促進
具体的な重点取組項目（簡条書き）	達成状況・達成度
①商工団体及び商店街等との連携による真田十勇士ガーデンプレイスへの誘客と商店街の販売促進支援	①飛猿佐助のモデルといわれる横谷一族の資料の展示や落第忍者乱太郎原画展の開催、まちなか児童絵画コンクール・ワインフェスタ・ハロウィン開催、イベント開催時における商店街の販売促進活動支援
②上田商工会議所及びまちなかキャンパスとの連携による商店街及び各個店に関する情報発信の充実	②商店街総合ウェブサイト「上田まちなか商店街」の構築と公開、学生によるまちなか取材の実施、まちなか商店街トークの開催支援
③池波正太郎真田太平記館の魅力発信と関係機関・商店街等との連携による市街地活性化の促進	③企画展4回開催、忍者を描いた池波作品をテーマに冬の企画展、講座（1/25）開催 水路ろ過ボウの改修 館内照明のLED化・シタ-映像機器更新（年間来館者数21,455人）

担当部局名 商工観光部

【平成30年度重点目標】

重点目標	地方創生に向けた地域産業の活性化と地域未来投資の取組支援
具体的な重点取組項目（簡条書き）	期限・数値目標等
①東信州広域連携による次世代産業創出支援	①ものづくりパートナーフォーラム開催（2回）、エリア内企業の人材育成事業（20回）、人材確保事業（6回）、北陸新幹線沿線大学の研究シーズとのマッチング会（1回）、中核企業見学会（2回）、戦略プランに基づく次世代成長産業開発プロジェクト立上げ、エリア内コーディネーター連絡会議（随時）
②意欲ある中小企業のきめ細かな経営支援	②中小零細企業の経営支援に向けた新制度の検討、3商工団体連携事業（共同出展6回以上、域内外受発注マッチング等130件以上）、産金官連携事業による新分野等進出支援（3件）、販路拡大補助金による支援（30件以上）、融資実行（300件）、ものづくり企業相談体制事業による共同出展（2回）、専門家派遣企業数（10社）、ものづくり補助金等国申請支援
③信州上田ブランドのブランディング促進	③ブランディング支援補助金による新商品開発、マーケティング、農工商連携等支援（地酒、上田紬、農民美術、加工食品等10件）、銀座NAGANO・東日本連携による大宮市の大型店舗・ふるさと交流ショップ「台東等のアテナショップ」等の有効活用
④関係機関との連携等による実態把握及び支援	④商工会議所・金融機関との連携による企業訪問（40件）、地域経済雇用合同連絡会議の開催（4回）、経営実態調査の実施（2回）、メールマガジンの発行（月2回以上）、中小企業振興センター・よろず支援拠点・JETRO長野等との連携、買い物弱者実態調査の実施
⑤企業の設備投資、地域未来牽引事業の促進	⑤生産性向上特別措置法に基づく基本計画の策定、固定資産税に係る税制優遇制度の創設（生産性向上特別措置法、地域未来投資法）、地域未来牽引事業計画策定支援（随時）

重点目標	UIJターン促進と若者等就職支援及び人材育成、雇用マッチング促進
具体的な重点取組項目（簡条書き）	期限・数値目標等
①民間人材派遣会社との連携によるUIJターン促進事業と若者定住就職支援事業の推進	①首都圏での移住・就職相談会参加（相談者数100人）、UIJターン希望者の移住（20人）、若者に対する座学・職場体験研修による地元企業就職（20人）
②若年層の就職支援の推進	②職業安定協会事業の充実（就職面接会等5回開催、首都圏大学等への企業情報誌配布（650校）、LINE（SNS）による高校生への地元企業情報発信、インターシップ事業（200人）、事業所見学会（400人）等）、就職個別相談36回・支援セミナー15回実施、若者求職者へのカネセリック等の実施による進路決定者25人、東信州広域連携による首都圏等大学との連携促進（地域企業見学会、学内就職セミナー、インターシップ受入等）
③上田市版ハローワーク事業の推進	③求職・労働相談・無料職業紹介（相談数200件）、事業所訪問（400件）、各種就職支援セミナーの実施（パソナセミナー24回・仕事の探し方講座12回・退職前後手続きセミナー5回）、老朽化した勤労者福祉センターの改築等検討
④ものづくりキャリア教育による人材育成	④推進検討委員会開催、親子見学会・ものづくり体験教室（各1回以上）、中学生ものづくり体験支援、地域経営者等による中学生ものづくり出前講座

重点目標	地方創生に向けた創業支援及び企業誘致・留置の推進
具体的な重点取組項目（簡条書き）	期限・数値目標等
①創業プラットフォームによる創業支援	①国の認定に向けた次期創業支援事業計画の策定、創業プラットフォームによる相談（300件）、創業（30人）、女性の創業スクール後の創業者（5人）、テレワークの推進（サテライトオフィス誘致、事業所のテレワーク導入支援）、ふるさと寄付金やクラウドファンディングを活用する創業支援の取組検討
②地域の優位性を活かした企業誘致・留置の推進	②箱畳工業団地の造成及び売込み（通年）、県東京事務所との連携によるトップセールスを含めた企業訪問（通年）、宅建協会・金融機関との連携による民有地の活用推進（通年）、事業所訪問（150社）、定住自立圏市町村合同産業フェア参加（2回）、工場・事務所等の設備や駐車場等の拡張への支援、テナビタ-誘致推進、技術研修センター・サワークのあり方検討

重点目標	持続的な観光地を目指す「稼げる観光」の推進
具体的な重点取組項目（簡条書き）	期限・数値目標等
①豊富な観光資源の活用とおもてなしの観光基盤整備	①地元団体と協働した観光誘客事業（観光キャンペーン：2回以上・観光PR媒体製作：2回以上）、観光施設の改修・修繕（北向観音裏トイレ改修：年度内施行・看板等の修繕：通年）
②インバウンドの推進	②外国人観光客誘客促進（旅行エージェントへのPR：2回以上・海外PRの通年に亘る検討）、外国人観光客受入体制の整備（インバウンドミーティング開催：通年・HP、SNS運営更新：随時・パンフレット配布設置：通年）
③一般社団法人 信州上田観光協会の主体的な観光事業活動の推進	③法人運営及び観光振興の推進（通年）、観光誘客宣伝事業の強化推進（観光プロモーション事業：20回以上・武将隊の上田城活：動300回・DMO等研修会参加：3回以上）
④真田ブランド等を活用した観光誘客の推進	④信州上田観光プレゼンテーション事業（上田真田まつり出演：1回・ホスター製作配布：4回・観光キャンペーン：4回）、真田氏コセト・イベント開催（来場者数：千本桜祭り30万人・上田真田祭り10万人・紅葉祭り5万人）
⑤広域観光振興事業の推進	⑤真田街道推進機構（パンフレット製作：通年）、長野市、松本市連携（パブリシティ製作：通年・上田-松本バス運行：通年・カルチャーエンターリング2回）、観光関係組織との連携（駅案内所運営委員会・定住自立圏・上田地域観光協議会・北陸新幹線停車駅都市・上信越道沿線・シルクロード連携・温泉協会・忍者等：通年）

重点目標	中心市街地の活性化と中心商店街への回遊促進
具体的な重点取組項目（簡条書き）	期限・数値目標等
①まちなか創業空き店舗活用事業の実施	①上田商工会議所や商店街等との連携による複合型チャレンジショップの設置・運営、店舗賃借料補助の実施、まちなか業種別70パザ-制度の実施、空き店舗見学会（1回以上）・創業セミナー（3回）の実施
②真田十勇士ガーデンプレイス等を拠点とする上田まちなか交流事業の促進	②イベントをテーマにした企画展示の実施、イベントを学ぶ連続講座の開催（5回）、商店街への歓迎パ-ティーなどの掲出、イベント関連イベントの開催支援と商店街の販売促進支援、真田十勇士ガーデンプレイスのあり方検討
③商店街及び各個店に関する情報発信の充実	③上田商工会議所やまちなかキャンパスうえだとの連携による商店街総合ウェブサイト「上田まちなか商店街」の情報更新、掲載店舗数の拡大、SNSを活用した情報発信
④池波正太郎真田太平記館の魅力発信と関係機関・商店街等との連携による市街地活性化の促進	④企画展、写真展4回開催（内1回 開館20周年特別企画として開催）、イベント開催（1回）、空調設備の更新（年間来館者数25,000人）